

## タケダ・ウェルビーイング・プログラム 2014 助成の概要と推薦理由

助成番号 14-1-3

---

プロジェクト名 長期療養の子どもたちも地域と一緒に育ちあう、  
共生保育を担うスタッフ育成のためのキャリアパス・  
プログラムの開発

団体名 特定非営利活動法人こどもコミュニティケア

代表者名 末永 美紀子

所在地 兵庫県

助成額 185万円

助成期間 2015年9月1日～2016年8月31日

設立年 2002年

URL <http://blog.canpan.info/kodomo/>



在宅で長期療養する子どもたちが増えているが、医療的ケアや医療的配慮の必要な子どもたちが就学前に利用できる保育施設はほとんどないのが現状である。それにより家族は緊張、不安や疲労の中で生活しており、社会的孤立感も大きい。医療的配慮やケアを必要とする子どもたちは、「子ども社会への参加」や「十分な保育」という機会が制限されている。

この団体は、神戸の「ちっちゃなこども園にじいろ」「同園ふたば」「同園よつば」の3つの保育園を運営し、定型発達の子どものと障がいや医療的ケアの必要な子どもたちが同じ場で共に育ち合う「共生保育」を行っている。保育士には知識と技術が求められており、2012年に全国保育士会により概要が示された保育士のキャリアパスを踏まえ、団体内でも開発に着手してきた。

今回の助成では、2015年5月にまとめたキャリアパス初案のブラッシュアップと、新たに、セットとなる育成・研修を実施するための教育プログラムの開発に取り組む。その過程においては、看護や保育の研究者や保育士養成機関教員等の協力を得ながら専門性を高めるとともに、今後の普及のためのネットワークづくりも目指す。

今回の取り組みを通じて、保育の場における医療的ケアの必要な子どもへの対応や共生保育の課題整理と、専門性と汎用性に留意したプログラムの開発を期待する。また将来において、在宅で長期療養する子どもたちと家族の地域の受け皿づくりの波及と保育の質の向上につながることを期待して助成する。